

# 保健だより 4月

進級・入学おめでとうございます。保健だよりでは、心とからだの健康を守りながら過ごしていくための情報を毎月お伝えします。養護教諭の栗原浩子です。1年間よろしくお願いします。



4月から6月にかけて、健康診断が始まります。みなさんの体に病気や異常がないか、健康に成長しているかを調べるものです。健康診断で正確に調べるためにはみなさんの協力が必要です。各検診の前に準備ができているのか確認してください。提出日や締め切りなどもありますので忘れずをお願いします。

健康診断は「自分の体を知る」大事な機会でもあります。しっかり準備しましょう

## 健康診断

### 3つの約束

みんなが  
気持ちよく検査できるように  
必ず守りましょう

### あいさつをする

学校区の先生はみんなの体が元気なのかしら調べてくれます。みてもらう前と終わった後にはきちんとあいさつをしましょう。



☆健康診断の結果、医療機関での検査や治療が必要な人には、受診勧告を個別に配付いたします。早めに受診していただき、結果を学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。

### 体の情報はひみつにする

体や健康の様子は大事な個人情報です。友だちの結果を勝手に見たり、話したりしないようにしましょう。



### 静かに待つ

周りがうるさいと、先生が体の音を聞きとれなかったり、友だちが耳の検査で困ったりして、検査ができません。



☆保健関係書類☆について  
保健関係でお知らせする書類について「保健関係書類袋」を利用します。お手数ですが、利用された後は、学級担任までご返却をお願いします。卒業時まで使用しますので大切に取扱いください。

### ☆あさがスムーズになる声かけのコツ☆

小学生の低学年の時期は、まだ時間の感覚が未発達なので、朝の支度が思うように進まないことも珍しくありません。そんなときは、声かけを少し工夫してあげるとお子さんの行動を促しやすくなります。

- ◇見通しをもたせる 例)朝ごはんを食べたら歯をみがこう。
- ◇選択肢を作る 例)赤い靴下と青い靴下どっちがいい？
- ◇遊びに変える 例)どっちが早くできるかやってみよう。

